



2019年3月27日

各位

医化学創薬株式会社

LC-MS 装置を利用した 受託解析サービス開始に関するお知らせ

医化学創薬株式会社（代表取締役社長：伊藤勝彦、北海道札幌市）は、この度、LC-MS^{※1} 装置を利用した試験受託を開始いたしますので、ここにお知らせいたします。

当社は、エービー・サイエックス社の質量分析装置^{※2}「SCIEX TripleTOF[®] 6600 SYSTEM」を活用した新規糖鎖解析技術の確立を目的として共同研究契約を締結いたしました。TripleTOF[®] 6600 SYSTEM は、TripleTOF テクノロジーの性能と特徴を活かした、高度なパフォーマンスと再現性が得られる最先端の質量分析装置です。

弊社では、当該質量分析装置と前段に LC 装置である ExionLC[™] AC を接続した LC-MS システムを構築しています。ExionLC[™] AC は 9500 psi の耐圧性能を有することから、様々な UHPLC メソッド^{※3} に対応することができます。また、TripleTOF[®] 6600 SYSTEM は高分解能 TOF MS/MS モードの機能を有していることから、ターゲット非選択、すなわち包括的な定量を行うことが可能となっています。以上の装置特性を活かして、低分子から高分子にいたる様々な物質を解析対象として、お客様のニーズに合わせた試験デザイン、解析サービスをご提供いたします。

※1 LC-MS

高速液体クロマトグラフ法（HPLC）の一種に分類され、液体中の成分を固定相と移動相の相互作用の差を用いて分離し、質量検出器で検出する手法。

※2 質量分析装置

各種のイオン化法で物質を原子・分子レベルの微細なイオンにし、その質量数と数を測定することにより、物質の同定（何かを探る）や定量（量を測る）を行う装置。物質を構成する原子・分子を直接ひとつひとつイオン化して測定するため、超高感度な測定、物質同定が可能。

※3 UHPLC メソッド

液体の移動相をポンプなどによって加圧してカラムを通過させ、分析種を固定相及び移動相との相互作用（吸着、分配、イオン交換、サイズ排除など）の差を利用して高性能に分離して検出する方法。粒子径 2 μm 以下という高性能充填剤が開発され、従来の 1/5～1/10 という短時間で高分離が得られるようになったもの。



SCIEX TripleTOF[®] 6600 SYSTEM

【医化学創薬株式会社について】

2010年、先進的な糖鎖研究をサポートするとともに、新たな医療を待ち望む人々に役に立つ抗体医薬品を創製することを目的として設立されました。

糖鎖解析・合成を中心とした総合的糖鎖技術 GT-Platform[™] を確立し、これをベースに抗体医薬品創薬システム QuaDRAD[™] を完成させました。これらの技術・システムを基盤にして受託サービス及び創薬事業を展開し、糖鎖及び創薬の研究をサポートするとともに、さまざまな疾患領域の抗体医薬品を継続的に提供し、医療と健康に貢献したいと考えています。

お問い合わせ先

医化学創薬株式会社 事業推進部

〒060-0009 札幌市中央区北 9 条西 15 丁目 28 番地 196 札幌 IT フロントビル 3F

E-Mail : mcp@sovaku.co.jp URL : <http://sovaku.co.jp/>